

東和銀行の考え方

● コミュニティーバンク

当行は、「役に立つ銀行」「信頼される銀行」「発展する銀行」という経営理念のもと、多様化・高度化するお客さまのニーズに的確にお応えするために、金融機能の充実とサービスの向上に努めてまいります。地域への総合金融サービスの提供をとおして、中小企業を中心とした事業者や個人のお客さまとの取引の密度を高めながら、営業基盤の拡充、資産運用の効率化を推し進め、地域社会から信頼され、愛される銀行「コミュニティーバンク」を目指します。



● コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

経営管理組織の整備については、経営の意思決定・業務執行の迅速化、取締役会の一層の活性化・監督機能強化を図るなかで牽制機能を強化するため、監査役が常務会へ出席するとともに、常務会の決定事項や重要な業務運営の方針等について全役員に報告、開示することにより、より一層の経営の透明性確保に努めております。

● 配当についての考え方

当行では、利益配分につきましては、銀行の公共的使命を念頭において、長期にわたる安定的な経営基盤の確保に努め、企業体質の強化を図るとともに、配当についても安定的な配当の継続を実施することを基本方針としております。

2005年3月期の期末配当は、前期に引き続き、3円の配当を実施することができました。